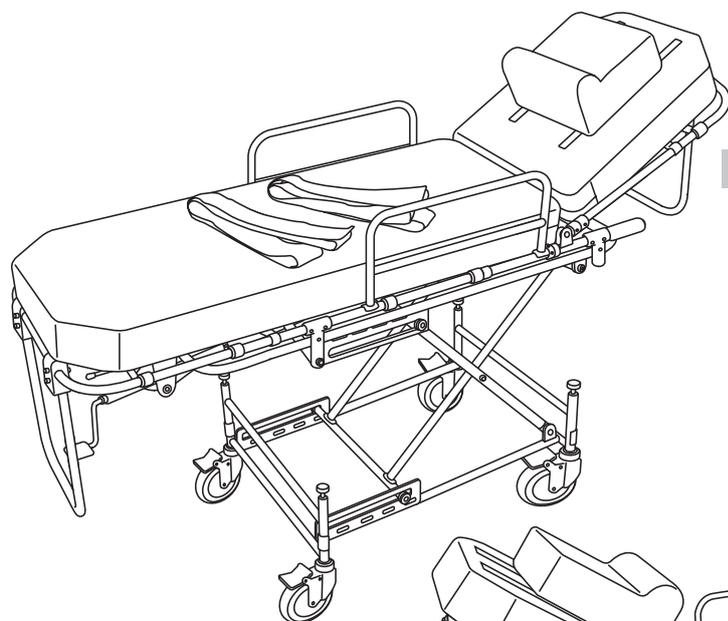


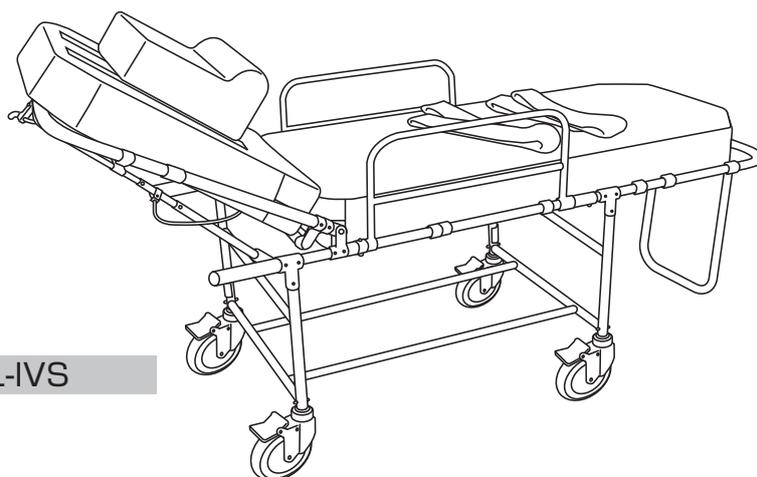
品番 / AL-IVS シリーズ
**ストレッチャー
取扱説明書**

保存用

必ず保管しておいてください



AL-IVS-UD



AL-IVS

このたびは当社のストレッチャーをお買い上げいただきありがとうございます。この取扱説明書にはお客様が安全にご使用いただくための操作方法や注意事項が説明されています。ご使用になる前には、必ずお読みください。保証書がついておりますので紛失しないように大切に保管してください。

目次

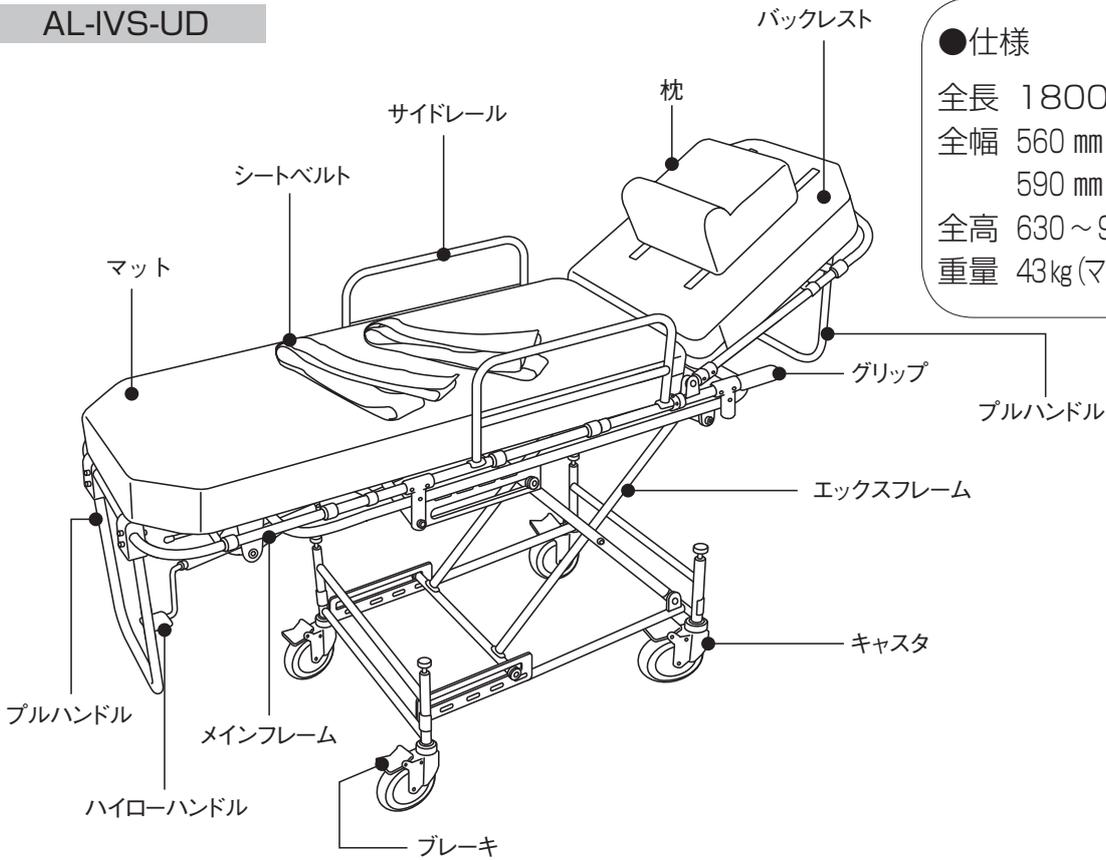
1. 各部の名称	1	4. ストレッチャーのお手入れのしかた	7
2. ご使用方法及び操作方法	2～4	5. 保証	7
3. 使用上のご注意	5～6	6. アフターサービス	7

製造元 **株式会社 松永製作所**
〒503-1272 岐阜県養老郡養老町大場484
TEL0584-35-1180(代) FAX0584-35-1270

1. 各部の名称

◎同梱部品 ・ 本体 ×1 台 ・ マット ×1 台分 ・ シートベルト ×2 本 / 枕 ×1 個

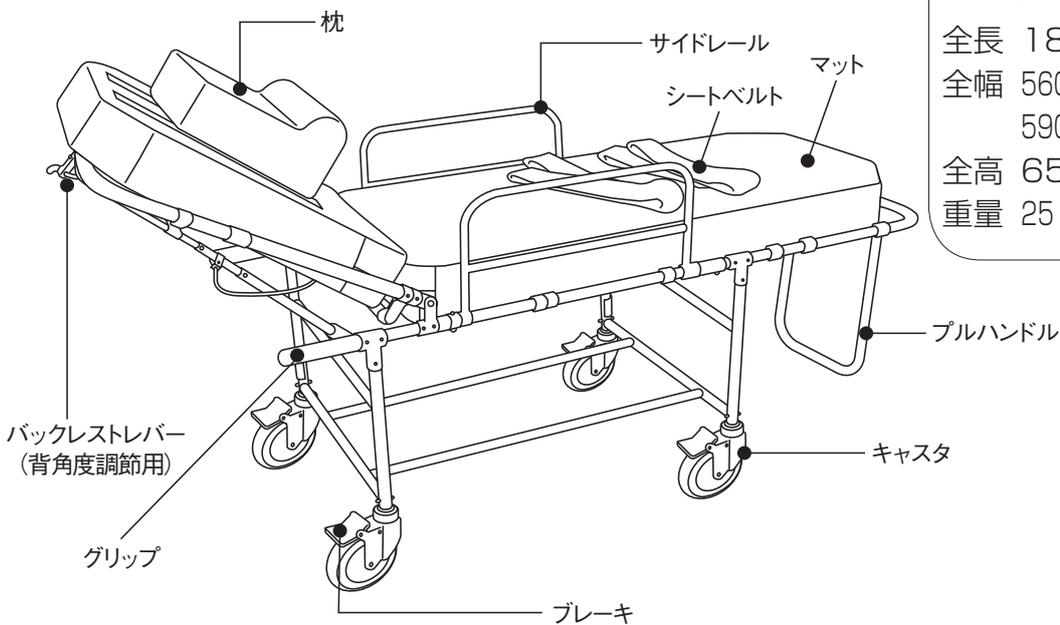
AL-IVS-UD



●仕様

全長 1800 mm
全幅 560 mm (メインフレーム部)
590 mm (キャスト部)
全高 630 ~ 950 mm (マット上)
重量 43 kg (マット・枕・ベルト含む)

AL-IVS



●仕様

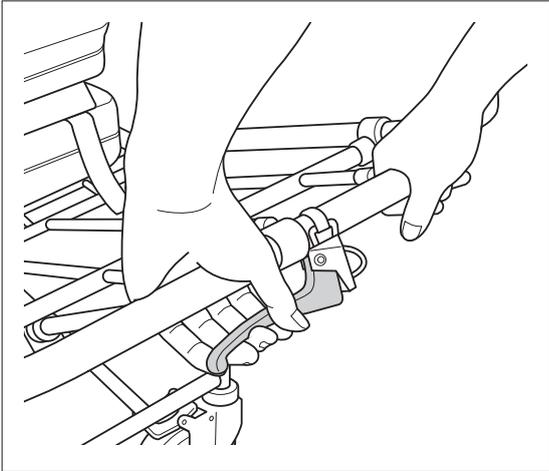
全長 1800 mm
全幅 560 mm (メインフレーム部)
590 mm (キャスト部)
全高 650 mm (マット上)
重量 25 kg (マット・枕・ベルト含む)

●ご使用前に●

出荷前には検査をしていますが、ご使用前に確認をお願いします。
(各部の破損・キズ、ねじれ、ボルトやナットの脱落)
もし異状があればお買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。

2. ご使用方法及び操作方法

◎バックレスト



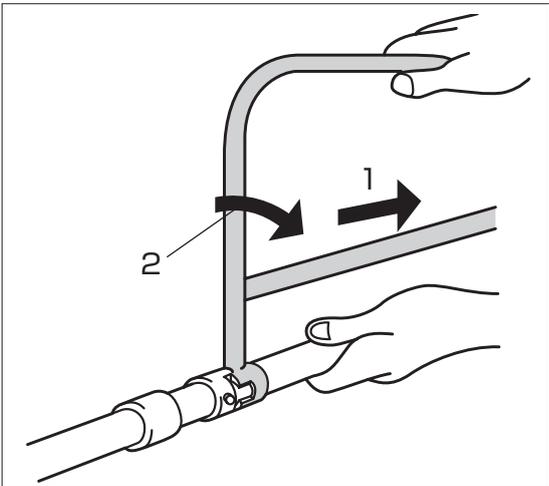
バックレストを両手で持ち、バックレストレバーを握るとロックがフリーになります。

適正な角度でレバーを離すと、その位置で固定されます。

⚠ 警告

バックレストの上げ下げの場合は、体重の加圧に十分な注意をしてレバー操作をしてください。（尚、キャスターブレーキは、必ず掛けた後に操作してください。）特に患者さんが乗っている場合は片手だけで操作すると、急にバックレストが下がり危険です。

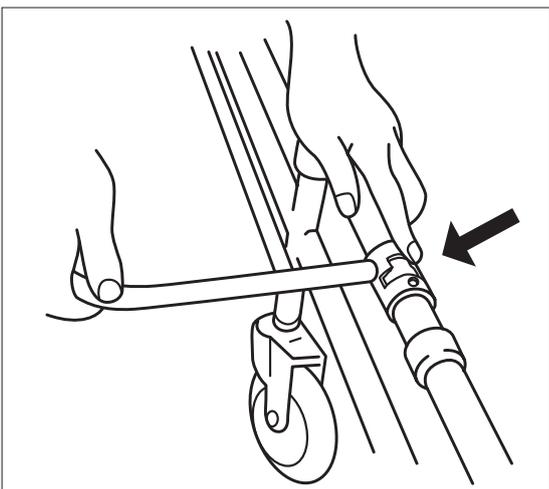
◎サイドレール



1. サイドレールを下げる操作の場合は、サイドレールパイプの中央部分を握り、一方の手で本体フレームパイプを握り矢印側に引いて凸と凹のロックをはずしてください。

2. 外側下に回転させてください。

3. サイドレールを上げる場合は、下から回転させれば上になった所でロックしてください。凸と凹のロックを確認してください。



⚠ 警告

患者さんを搬送する場合は、必ず直立位置でロックしてご使用ください。

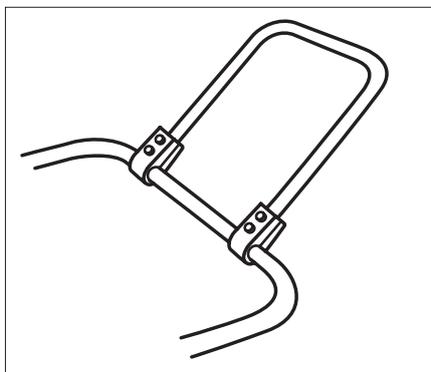
⚠ 注意

サイドレールの上げ下げの場合、凸と凹のロック金具の隙間に指を近づけるとスプリングの作動で指をはさみ危険です。

◎プルハンドル

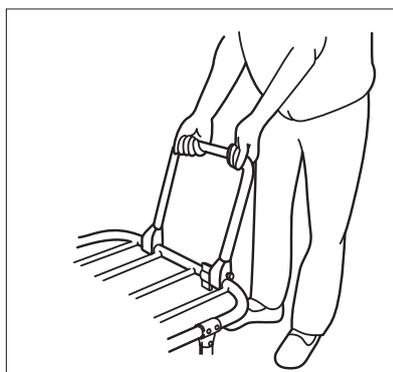
頭部側

AL-IVS-UDのみ



バックレスト（頭側）の引き手としてご使用ください。使用しない時は下に回転させて、本体フレームの下側に収納してください。

足側

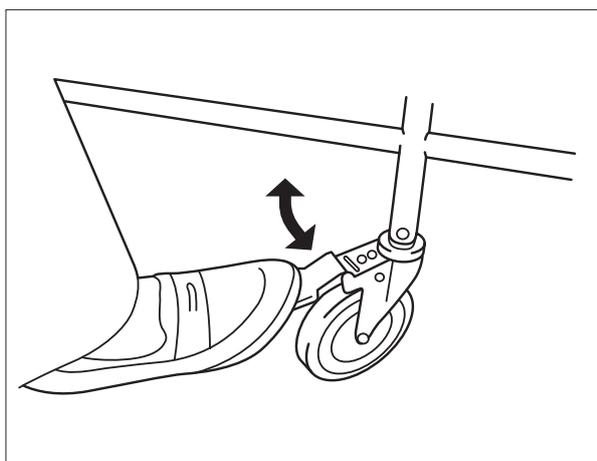


足側の引き手ハンドルとしてご使用ください。

⚠ 注意

患者さんの搬送中前後のプルハンドルで本体を持ち上げないでください。

◎キャストのロック（ブレーキ操作）

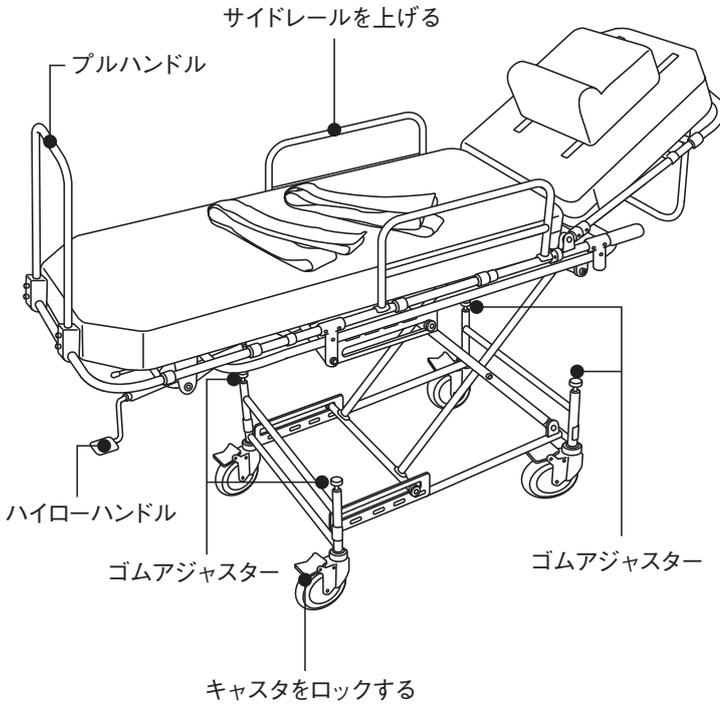


⚠ 注意

ペダルを踏むことによりロックされます。
ペダルをもとに戻すことにより解除します。

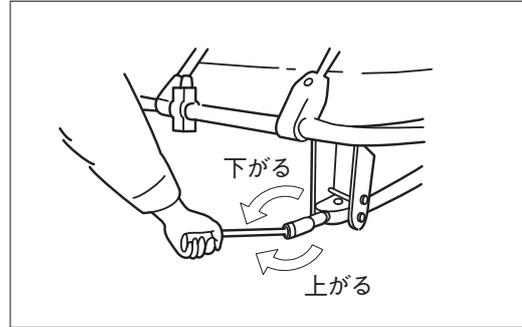
◎ハイローハンドル **AL-IVS-UDのみ**

- (1) 足側のプルハンドルを上上げます。
- (2) ハイローハンドルを右に回転させると上がり、左に回転させると下がります。



⚠ 注意

上げたり下げたりする場合は平坦な場所でキャストをロックして、サイドレールを上げた状態で患者さんの転落に注意して操作してください。

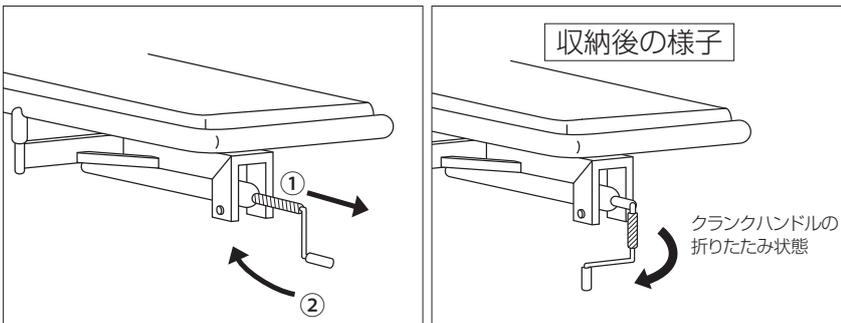


⚠ 注意

車載する場合や救命作業などで荷重のかかる場合は、ゴムアジャスターに当たるまで上部フレームを下げてください。高い位置では危険です。

ハイローハンドルの収納方法

パイプ①を引きながら本体フレームの内側(②方向)に折りたたんでください。



⚠ 注意

車への搭載時は、ストレッチャーの高さを一番低い高さにし、ハイローハンドルを折りたたんでください。(車の内装等を傷つけたり、ハイローハンドルの故障の原因となります。)

⚠ 注意

ストレッチャーの高さ調整時以外は、常にハイローハンドルを収納してください。(壁を傷つけたり、ケガ等の原因となります。)

◎ファスナー

ファスナーは、自動車メーカー推奨品をご利用ください。

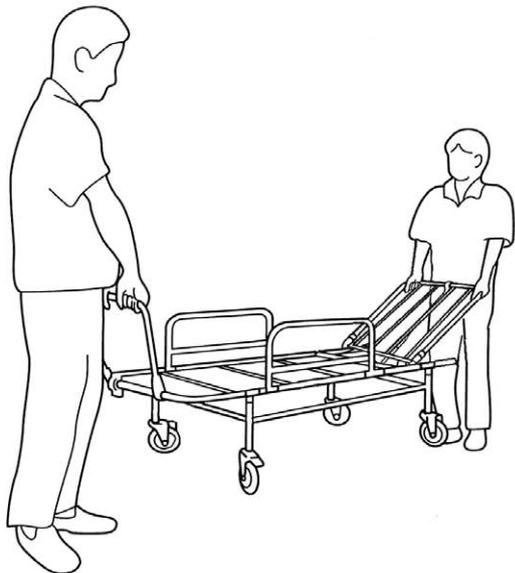


⚠ 注意

ファスナーの固定を確認してからキャストの車輪ロックをしてください。

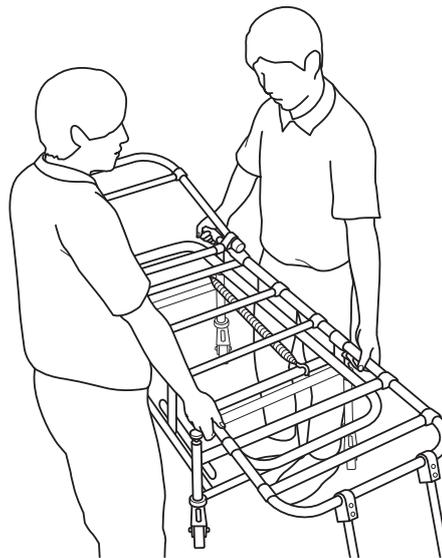
3. 使用上のご注意

1 【危険な持ち方】



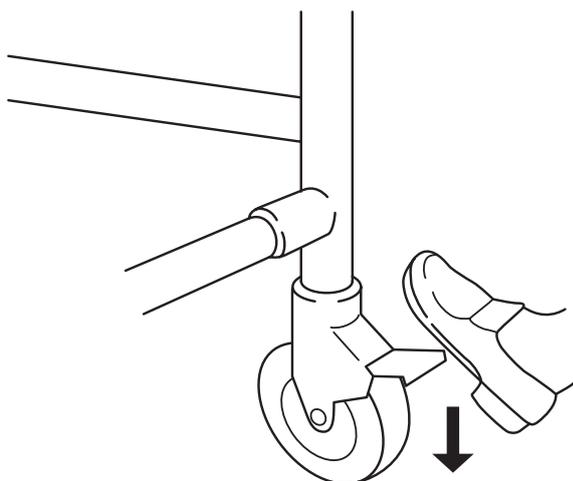
一般移動中や段差・階段等で持ち上げる場合に、プルハンドルまたは、バックレストパイプを握って持ち上げないでください。

2 【持ち上げ移動】



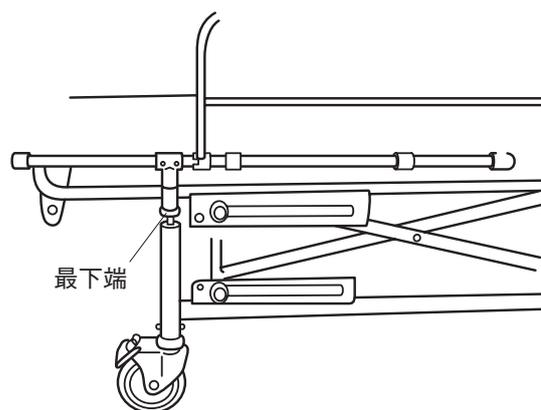
溝、段差、階段、車両積込みなど持ち上げ移動をする場合は、前後または左右両面を2名から4名で、本体フレームパイプを握って持ち上げてください。

3 【ロック】



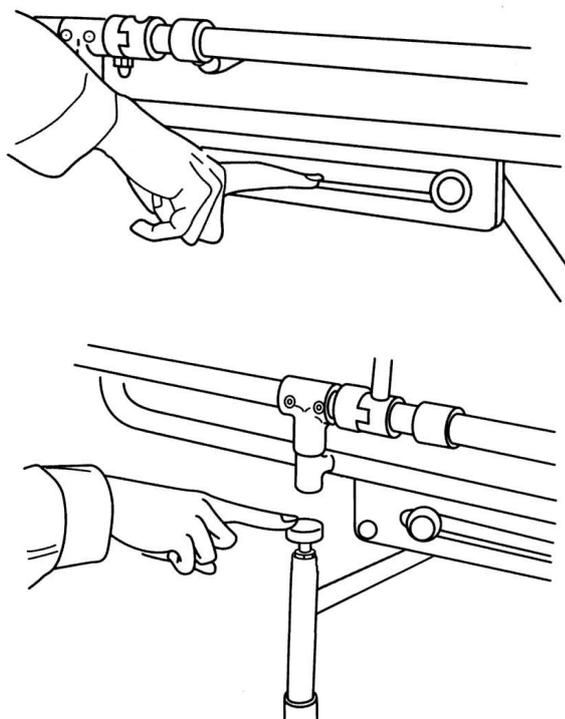
停止中、患者さんの乗降、車積等では必ずキャストをロックして固定されていることを確認してください。ブレーキ操作方法は3ページを参照してください。

4 【2人乗りは厳禁】

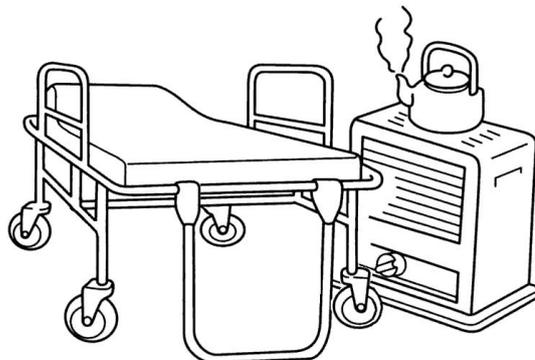


緊急時の人工呼吸、救命治療等をやむを得ず2人乗りの場合は最下端の位置で行ってください。

5 【すきまに注意】

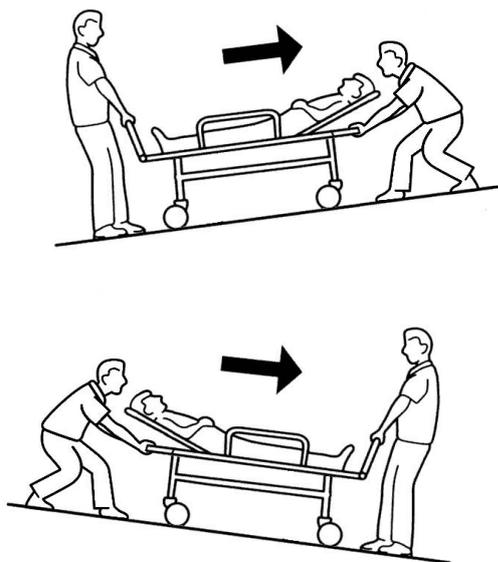


6 【火気に注意】



ストーブなど火気に近づけないでください。
シートが燃える危険性があります。

7 【坂道では転倒に注意】

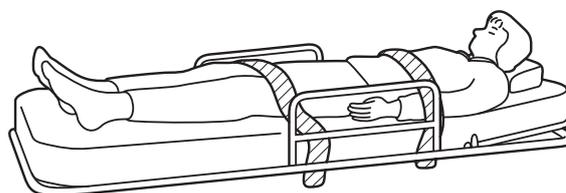


ストレッチャーでの急な坂道での上り下りの
時は、必ず2名で前後を支えて行ってください。

※絶対に持ち上げないでください。

フレームが損傷する可能性があります。

8 【患者さんの転落に注意】



患者さんを乗せて搬送する場合は必ずサイド
レールを左右とも上にしてロックを確認して
シートベルトをしてください。

4. ストレッチャーのお手入れのしかた

- ボルト、ナット、リベットのゆるみ、フレームのゆがみ、ガタ付きを点検のうえゆるみがあれば、もと通りに締めてください。
- 清掃は濡れた布で泥やホコリを拭き取った後、乾いた布で拭き、仕上げに可動部分に潤滑剤をかけていただくと長くご使用いただけます。

5. 保証

- 保証期間はご購入後 1 年です（本体、付属品）。
ただし次の場合は保証期間中でも有償修理とさせていただきます。
 1. 火災天災による故障損傷の場合
 2. 取扱説明書に記載の使用方法やご注意に反するお取扱いによって発生した故障の場合
 3. キャスタ、シートの摩耗破損、ブレーキ等消耗品及び各部の劣化による故障損傷の場合
 4. 無断仕様変更及び改造による故障の場合
 5. 修理に要した運賃等の諸経費

6. アフターサービス

万一故障の場合はご購入いただきました販売店または弊社へ保証書ご持参の上修理をお申し付けください。



株式会社 松永製作所

〒503-1272 岐阜県養老郡養老町大場484
TEL 0584-35-1180(代) FAX 0584-35-1270
URL <https://www.matsunaga-w.co.jp>